



## 千葉大学内に（一社）日本薬用機能性植物推進機構を設立 薬用植物・機能性植物の種苗生産と供給を開始

このたび、薬用植物・機能性植物の国内栽培におけるサプライチェーンの構築と、それによる健康社会の実現・健康産業の創出を目指して、「（一社）日本薬用機能性植物推進機構」を本年3月1日に設立し、国内数か所にて薬用植物・機能性植物の栽培を開始致しました。

薬用植物・機能性植物は海外からの輸入が多く、国内では中山間地や耕作放棄地活用を主な目的とした栽培ニーズが高まっていますが、①種苗の供給や栽培技術が確立されていないこと、②種苗から加工・流通までの品質管理技術や安定供給できる仕組みが確立されていないことなどが課題となっています。

また、グローバルでの東洋医学の伸展に伴い薬用植物を利用する医師が増えています。医師が求める高品質な原料が供給できていない植物も存在します。

本機構は、農学者・薬学者・医学者および民間企業が連携し、薬用植物・機能性植物の栽培方法標準化および品質管理技術を確立し、これら植物の栽培を希望される農業関係者などに種苗の提供や栽培指導、販路提供を行うことなどにより、サプライチェーン全体の構築を目指してまいります。

栽培された植物に対する医学的な検証や、地域で栽培された植物を地域医療で活用することによる地域住民の健康増進にも貢献してまいります。

※本機構の設立は、千葉大学と富士通による「薬用植物・機能性植物の栽培技術確立に向けた共同研究」の成果を踏まえたものです。

### 【一般社団法人の概要】

#### 1. 名称等

名称：一般社団法人 日本薬用機能性植物推進機構  
所在地：千葉県柏市柏の葉6丁目2-1 千葉大学環境健康フィールド科学センター内  
URL： <https://jfppa.or.jp>

#### 2. 目的

- 薬用植物及び機能性植物に関する市場規模の把握ならびに将来の市場拡大の可能性を調査すること。
- 薬用植物及び機能性植物の安定的かつ長期的な供給と利用可能な仕組みづくりを行い、農業の振興・地域雇用の創出・持続的な地域社会の発展・地域住民の健康に寄与すること。
- 薬用植物及び機能性植物に関連する企業ならびに栽培者との関係を構築すること。栽培方法の標準化が行われていない薬用植物・機能性植物を、農業関係者の協力を得て栽培すること。

#### 3. 役員構成

代表理事(理事長)： 渡辺 均 (千葉大学)  
代表理事： 正山 征洋 (長崎国際大学)  
理事： 安井 廣迪 (安井医院)  
理事： 三瀨 忠道 (福島県立医科大学)  
理事： 山岡 傳一郎 (愛媛県立中央病院)  
理事： 池上 文雄 (千葉大学)  
理事： 佐橋 佳郎 (北里大学)  
理事： 西田 隆司 (富士通株式会社)  
監事： 田中 桃三 (一般社団法人花葉会)

#### 《お問い合わせ先》

一般社団法人日本薬用機能性植物推進機構事務局 (千葉大学環境健康フィールド科学センター内)

TEL：04-7137-8106 メール： [info@jfppa.or.jp](mailto:info@jfppa.or.jp)